

事務局ニュース

《事務局業務日・時間》月曜日～金曜日(土日・祭日休み)
午前 9:30～午後 3:30

No.218 2016年1月1日
NPO 法人富山県腎友会事務局
〒931-8443 富山市下飯野 70-4
富山県身体障害者更生相談所内
TEL: 076-407-5085
FAX: 076-407-5086
発行責任者 澤本 光廣
編 集 坂田 祐美
定価 50 円(会費に含む)

新年のご挨拶

会長 池田 充

新年あけましておめでとうございます。

昨年は、1月から社会福祉制度の改定に伴い、全腎協の呼びかけで臨時で国会で集会がありました。この活動により、障害年金の見直しにおいて透析患者の等級は維持されることになりました。ただ、移植された患者さんに対しては、1年経過後に障害年金の支給が停止になることが決まり、私たちの訴えが全面的とは言えませんでした。一応の成果が見られました。

さらに春から夏にかけて、介護保険の制度も一定以上の所得や財産のある方に対しての負担増、特別養護老人ホームの入所要件が要介護度3以上に規定され、加えて財産等による制限など大幅に見直されました。

そして今年も、医療保険等の改定が行われます。2017年には、消費税が10%になることもほぼ確実となっています。これからはますます社会保障費が削減の方向に向かっていきます。かつての「お金の切れ目が命の切れ目」とならないよう、国の今後の動向を注視していかなければなりません。私たちにとって社会保障(医療・介護・年金等)は透析生活を続けていくうえで、なくてはならないものです。

私たち腎友会はこれからも皆さんのため、透析生活を守り続けるため一生懸命努力していきたいと思っています。これからも皆さんのご協力、ご助力をよろしく願いして挨拶とさせていただきます。



富山県内の透析患者数 2,510 人に

昨年6月26日から28日に横浜市で開催された、第60回日本透析医学会学術集会・総会の統計資料によりますと、2014年末現在の透析患者数は全国で320,448人、その内富山県は2,510人(前年末は2,453人)であることが分かりました。

富山県腎友会では、年間を通じて会の組織率を割り出す際、この患者数を基準とし推定しています。昨年11月末現在では、会員数1,275人、組織率50.7%になります。

【2014年末 富山県の透析治療形態別患者数】

昼間透析		夜間透析		在宅血液透析		腹膜透析		計
通院	入院	通院	入院	通院	入院	通院	入院	
1,794	342	270	1	2	0	97	4	2,510

※参考までに 2013 年末の患者数

昼間透析		夜間透析		在宅血液透析		腹膜透析		計
通院	入院	通院	入院	通院	入院	通院	入院	
1,792	272	285	1	2	0	99	2	2,453

国会請願署名・募金について

毎年会員の皆様にご協力いただいている署名ならびに募金は、腎臓病患者の医療や生活を守るためにとっても大切な活動です。

請願書をまだ提出されていない方は、1月中でも間に合います！一人でも多くの署名をよろしくお願いいたします。

献腎移植登録をされている方へ

今年度より移植登録者は、年に一度、移植登録病院を受診することになりました。

移植登録してある病院から順次案内が届きます。安全に移植を受けるための受診です。



高岡地区腎友会役員交流会

12月6日(日)、「磯はなび」にて開催された交流会には29名が参加しました。

これは、役員が直面している現状の問題点を出し合ってお互いに理解し、今後の活動に必要な協力と連帯感を作り上げる目的で開かれたものです。

交流会では、会費集金や国会請願署名・募金における各病院腎友会の取り組み等も紹介され、お互いに参考になるものもありました。

役員交流会は今回が初めてでしたが、参加された方それぞれの思いを全員で共有できた有意義な時間となりました。



クリスマス交流会

12月13日(日)、カナルパークホテル富山にて開催したクリスマス交流会には、会員、家族14名が参加し、薄味に配慮された昼食をとりながら近況を報告しあうなど親睦を深めました。中には透析効率評価の指標となる Kt/V(ケーティー・オーバー・ブイ=標準化透析量)について話し合っているテーブルもありました。



今後の予定

- 全腎協理事会 1/16~17 東京
- 役員選考委員会 1/24 富山市総合社会福祉センター
- 第33回理事会 2/21 富山市総合社会福祉センター
- 就労に関する勉強会 2/28 サンフォルテ



就労に関する勉強会のご案内

青年部では、身体障害者の就労促進を目的に勉強会を開催いたします。年齢制限は設けておりませんので、どなたでもご参加ください。

1. 日時 平成28年2月28日(日)
10:00~12:30(受付9:30~)
2. 場所 サンフォルテ 3階 304号室
富山市湊入船町6-7 ☎076-432-4500
3. 内容 富山障害者職業センター主任カウンセラーによる講演等を予定
4. 参加費 無料
5. 申込方法 腎友会事務局まで電話、FAX、メールにてお申込みください。
※メール tomijin_skyb@rhythm.ocn.ne.jp
6. 申込期限 平成28年2月19日(金)

富山県透析・腎移植研究会



高橋コーディネーター

主に医師、看護師等の医療関係者が対象の研究会が12月10日(木)富山国際会議場で開催され、腎友会からも6名参加しました。

今回の研究会では、

- ① 富山県の移植のルールと現在の課題
- ② 腎移植後サイトメガロウイルス感染症の発症例・重症化の検討
- ③ 高齢脳死ドナーから高齢レシピエントへの腎移植の1例

について、医師、薬剤師、移植コーディネーターから報告がありました。現在、移植登録後の待機年数は早くも8年から16年で、最近では透析導入前の保存期から移植を検討する「先行的腎移植(PEKT)」も県内で実施されているそうです。

その後、静岡県立総合病院副院長の森典子先生による「腎臓内科医が取り組んできた腎移植」と題した特別講演もありました。

おくやみ

- 佐藤 和香子 殿 南砺中央病院 享年68歳
- 舟崎 泰子 殿 高岡市民病院 享年76歳
- 川岸 直大 殿 中村記念病院 享年80歳
- 西野 健三 殿 厚生連高岡病院 享年67歳
- 井黒 邦夫 殿 北川内科クリニック 享年65歳
- 北村 美智子 殿 高陵クリニック 享年72歳

謹んでご冥福をお祈り致します